

神奈川県内科医学会 高血圧腎疾患対策委員会 学術講演会 かかりつけ医機能アップデートセミナー ～新制度への対応とCKD対策～

総合座長

神奈川県内科医学会 高血圧腎疾患対策委員会
南澤医院 院長 南澤 康介

講演 1

19:15～19:45

演者

HCナレッジ合同会社 代表社員 山口 聡 先生

かかりつけ医機能報告制度と 2026年度の診療報酬改定への対応

講演 2

19:45～20:15

演者

虎の門病院分院 腎センター内科
医長 山内 真之 先生

CKDを見逃さず、進めないために ～かかりつけ医が担う早期診断と早期治療～

Q&A

20:15～20:20

2025年4月に施行された医療法に基づき、2026年1月から都道府県への「かかりつけ医機能」の報告が開始され、地域医療の質向上に向けた新たな取り組みが始まります。高齢者を中心に、慢性疾患に対する継続的な医療提供が求められる40疾患を地域で支える制度が整備され、患者が安心して暮らせる環境づくりが進められています。本講演会では、演題①として制度の概要と報告内容を理解し、医療現場における対応の方向性を確認します。さらに演題②では、症状に気づきにくい慢性腎臓病に対するかかりつけ医の診療のあり方について、患者の生活を支えるための実践的知識をご講演いただきます。地域医療の未来を見据え、制度と臨床の両面から理解を深める機会となります。

講演会のアクセス
事前登録はこちら

ウェビナーID : 981 1199 2544
パスコード : 796956
<https://x.gd/u3Nkm>



ZOOM
WEBINAR

日本医師会生涯教育講座申請中 (CC : 6 医療制度 73 慢性疾患 各0.5単位)

講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。
ご入力いただきました個人情報は、本講演会の目的にのみ使用いたします。

共催 : 神奈川県内科医学会
共催 : 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社